

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

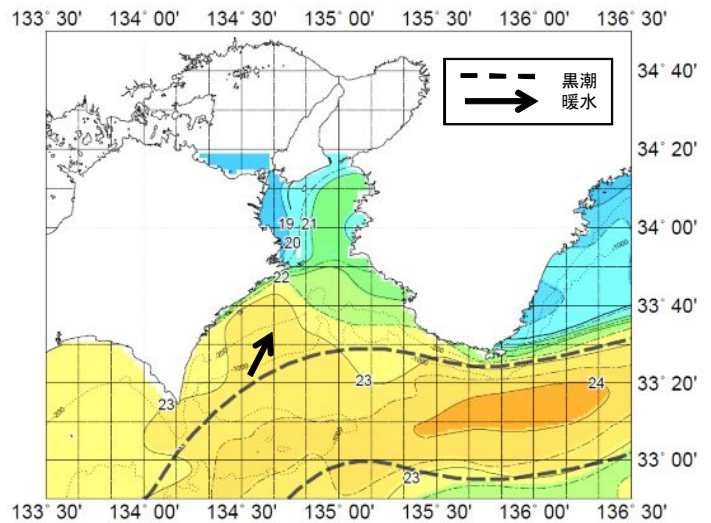
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.11.17）を示した。

黒潮は、室戸岬沖で、やや離岸、潮岬沖で接岸している。

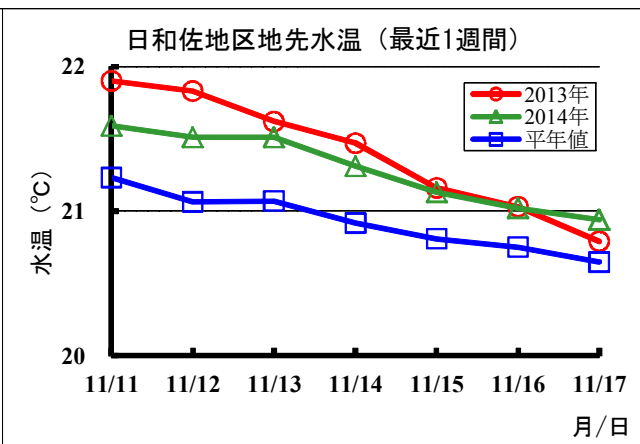
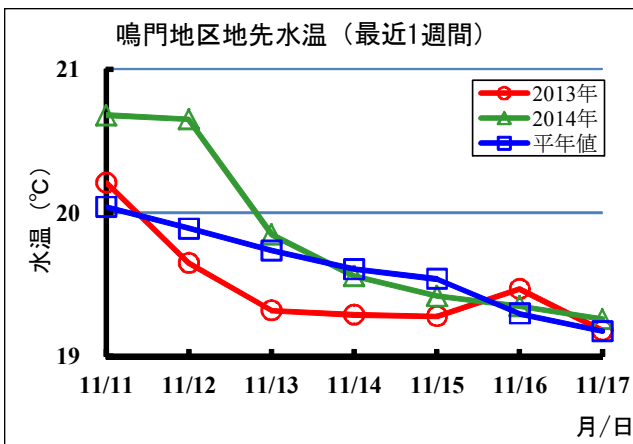
黒潮本流の表面水温は23～24℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で18～19℃台、紀伊水道では18～21℃台、海部沿岸は20～23℃台である。紀伊水道外域では室戸岬側からの暖水流入がある。



漁業調査船「とくしま」で11月10日に行った播磨灘海区の海洋観測では、全層「平年並み」の20.8℃であった。

播磨灘海区観測結果

観測日		水 温				塩 分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
11/10	今年値	20.8	20.8	20.8	20.8	31.6	31.7	31.8	31.9
	平年偏差	-0.3	-0.2	-0.2	-0.3	-0.3	-0.3	-0.2	-0.3
	前年偏差	-0.7	-0.6	-0.6	-0.7	0.6	0.6	0.6	0.6



地先水温：最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の19.3～20.7℃、日和佐地区は「平年並み」の20.9～21.6℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の20.4～21.6℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部郡沿岸で大主体にサワラが0.5トン（1日1隻あたり24kg）、大主体にキダイが0.5トン（同18kg）、中・小主体にアマダイが0.3トン（同20kg）水揚げされた。

小型定置網：小主体にマアジが0.3トン（同11kg）、メアジが0.7トン（同25kg）、ヒラソウダが0.5トン（同12kg）、中主体にタチウオが0.3トン（同14kg）、アオリイカが0.3トン（同5kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸でマメ主体にマアジが0.3トン（同53kg）、メアジが0.6トン（同94kg）、小主体にヒラソウダが0.3トン（同56kg）、中・小小主体にサワラが0.4トン（同58kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でメジロが2.6トン（同55kg）、中主体にアオリイカが0.2トン（同8kg）、紀伊水道で中主体にサワラが0.5トン（同38kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが7.8トン（同125kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年11月10日～2014年11月16日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	サワラ	21	512	24	大主体
		キダイ	29	516	18	大主体
		アマダイ	16	312	20	中・小主体
小型定置網	海部沿岸	マアジ	23	264	11	小主体
		メアジ	28	713	25	
		ヒラソウダ	41	488	12	
		タチウオ	18	253	14	中主体
		アオリイカ	63	326	5	
		マアジ	6	315	53	マメ主体
		メアジ	6	566	94	
大型定置網	海部沿岸	ヒラソウダ	6	333	56	小主体
		サワラ	6	350	58	中・小小主体
		メジロ	71	2,586	55	
		アオリイカ	25	210	8	中主体
釣り	紀伊水道	サワラ	14	529	38	中主体
		シラス	62	7,750	125	
パッチ網	紀伊水道	シラス	62	7,750	125	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」の18～19℃台、日和佐地先で「平年並」～「やや高め」の19～21℃台で推移する見込み。